

東洋大学大学院

生命科学研究科/食環境科学研究科

入学試験要項

2026年秋入学/2027年4月入学

- 本要項は、学内推薦入試、渡日前入試、先導的留学生スカラシップ入試以外の入学試験受験のための内容となります。
- 学内推薦の入学試験要項は、成績基準確認後に対象者へのみ配布します。
- 配布方法等については、問い合わせ先キャンパスの事務担当よりご案内します。
- 本要項には、出願から入学手続までのすべての事項が記載してあります。
- 出願前に必ず確認し、不備のないよう十分に注意してください。
- 本要項の内容等に変更・訂正等が生じた場合および、自然災害等の特別措置が生じた場合は、本学Webサイトに随時情報を掲載します。
- 大学院入試はインターネット出願で行います。本学 Web サイトから「操作手順」に従って出願してください。出願登録は出願開始日の3日前から可能です。なお、合格後の各種登録手続、申請もインターネットが利用できる環境が必要となります。
- 本学Webサイト(インターネット出願等)は下記URLになります。
<https://www.toyo.ac.jp/academics/gadmissions/>
- 本要項以外の入試に関する情報は、本学Webサイトあるいは下記事務局宛にお問い合わせください。

研究科	問い合わせ先
生命科学、食環境科学研究科	朝霞事務課 最終ページ「問い合わせ先」
文学、社会学、法学、経営学、経済学、国際学、国際観光学、社会福祉学研究科	入試部入試課 TEL. 03-3945-7272
理工学、総合情報学、環境イノベーション学研究科	川越事務課 TEL. 049-239-1313
情報連携学研究科	赤羽台事務課(INIAD HUB-1) TEL. 03-5924-2612
社会福祉学、ライフデザイン学、健康スポーツ科学研究科	赤羽台事務課(WELLB HUB-2) TEL. 03-5924-2164

目次

入学定員等.....	2
入試日程.....	2
【博士前期課程・博士後期課程】一般入試・社会人入試・外国人留学生入試.....	2
選考方法・試験時間・科目等.....	3
〔一般入試〕—博士前期課程—.....	3
〔社会人入試〕—博士前期課程—.....	4
〔外国人留学生入試〕—博士前期課程—.....	5
〔一般入試〕—博士後期課程—.....	6
〔社会人入試〕—博士後期課程—.....	6
〔外国人留学生入試〕—博士後期課程—.....	7
研究科別入学者の受入れに関する方針（アドミッションポリシー）について.....	8
出願資格.....	9
博士前期課程.....	9
博士後期課程.....	9
外国籍の方の出願資格.....	9
出願資格の事前審査.....	10
事前審査とは.....	10
事前審査の申請期限・申請方法.....	10
問い合わせ先・審査書類の提出先.....	10
出願手続.....	10
1. 出願時の注意事項.....	11
2. 出願書類.....	11
3. 入学検定料.....	14
4. 出願方法.....	15
5. 出願の際の注意事項.....	15
6. 受験票について.....	15
受験上の注意事項.....	15
試験当日の案内.....	15
試験当日、交通機関に乱れが生じている場合.....	16
学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症等に関する注意事項.....	16
受験生の皆さんへお願い.....	16
試験時間中の注意事項.....	16
合格発表.....	17
入学手続.....	17
在留資格.....	17
長期履修制度.....	18
授業料後払い制度.....	18
納付金.....	18
入学手続後の入学辞退と納付金の返還について.....	19
東洋大学教育ローン.....	19
出願書類一覧.....	20
生命科学研究科 博士前期課程 （生命科学専攻／生体医工学専攻）.....	20
食環境科学研究科 博士前期課程.....	21
生命科学研究科 博士後期課程 （生命科学専攻／生体医工学専攻）.....	22
食環境科学研究科 博士後期課程.....	23
東洋大学朝霞キャンパス案内図.....	24
問い合わせ先（朝霞キャンパス：生命科学研究科・食環境科学研究科）.....	24

入学定員等

研究科	専攻	博士前期課程	博士後期課程	長期履修	授業形態	入学時期
生命科学	生命科学	25名	5名	有	昼間開講セメスタ制 (授業半年完結)	4月入学/秋入学
	生体医工学	13名	3名			
食環境科学	食環境科学	10名	2名			

※長期履修制度に関する詳細はホームページでご確認ください。(https://www.toyo.ac.jp/academics/gadmissions/long/)

入試日程

【博士前期課程・博士後期課程】一般入試・社会人入試・外国人留学生入試

2026年秋入学

◆2026年8月試験◆

研究科	専攻	出願期間	入学試験日	合格発表日	入学手続期間
生命科学	全専攻	2026年 7月3日(金)～ 7月9日(木)	2026年 8月29日(土)	2026年 9月3日(木)	2026年 9月3日(木)～ 9月8日(火)
食環境科学	食環境科学				

2027年4月入学

◆2026年8月試験◆

研究科	専攻	出願期間	試験日	合格発表日	手続期間
生命科学	全専攻	2026年 7月3日(金)～ 7月9日(木)	2026年 8月29日(土)	2026年 9月10日(木)	〔第1次手続〕 2026年 9月10日(木)～ 9月16日(水)
食環境科学	食環境科学				〔第2次手続〕 2027年 2月26日(金)～ 3月4日(木)

◆2027年2月試験◆

研究科	専攻	出願期間	試験日	合格発表日	手続期間
生命科学	全専攻	2027年 1月5日(火)～ 1月13日(水)	2027年 2月13日(土)	2027年 2月26日(金)	2027年 2月26日(金)～ 3月4日(木)
食環境科学	食環境科学				

※2027年秋入学以降の入試については、2027年度発行の入学試験要項にてお知らせします。

選考方法・試験時間・科目等

〔一般入試〕—博士前期課程—

生命科学研究科生命科学専攻

選考方法	専門・英語(外部試験利用)・面接(口述試験)	
配点	・英語(外部試験利用) 100点 ・筆記-専門科目(2科目必須) 各100点*2=200点 ・面接(口述試験) 100点	
時間	①10:00～11:40	②11:50～
試験	専門 - 生化学 - 分子生物学	面接
備考	英語は外部試験の結果で評価	

生命科学研究科生体医工学専攻

選考方法	専門・英語(外部試験利用)・面接(口述試験)	
配点	・英語(外部試験利用) 100点 ・筆記-専門科目(2科目選択) 各100点*2=200点 ・面接(口述試験) 100点	
時間	①10:00～11:40	②11:50～
試験	専門 ※出願時に下記①～⑩から2科目選択 ①生理学 ②医工学 ③免疫学 ④バイオメカニクス ⑤医用電子工学 ⑥バイオセンシング ⑦材料化学 ⑧生体情報学 ⑨医学物理学 ⑩分子生物学	面接
備考	英語は外部試験の結果で評価	

食環境科学研究科食環境科学専攻

選考方法	専門・英語(外部試験利用)・面接(口述試験)	
配点	・英語(TOEIC換算) 100点 ・筆記-専門科目(2科目選択) 各100点*2=200点 ・面接(口述試験) 100点	
時間	①10:00～11:00	②11:10～
試験科目	専門 ※出願時に下記①～⑫から2科目選択 ①食品科学 ②生化学 ③植物バイオテクノロジー ④食品衛生学 ⑤微生物学 ⑥調理科学 ⑦基礎・応用栄養学 ⑧臨床医学・臨床栄養学 ⑨公衆栄養学 ⑩栄養教育学 ⑪フードシステム学 ⑫データサイエンス	面接
備考	英語は外部試験の結果で評価	

〔社会人入試〕—博士前期課程—

※社会人入試受験希望者は、出願前に朝霞事務課にお問い合わせ下さい。

生命科学研究科全専攻（生命科学専攻／生体医工学専攻）

募集人員	若干名	
出願資格	入学時において、4年制大学卒業後2年を経過し、本学の定める事前確認において社会人入試の出願を認められた者。 ※事前確認については、出願期間の開始日から原則2カ月前までに行いますので、間に合うように担当事務局まで申出をしてください。なお成績証明書・履歴書等の提出が必要になるため、早めにご相談ください。	
選考方法	小論文（解答言語日英いずれかを受験時に選択）・面接（口述試験）・書類審査	
配点	・小論文100点 ・面接試験100点	
時間	①10：00～11：00	②11：10～
試験科目	小論文	面接

食環境科学研究科食環境科学専攻

募集人員	若干名	
出願資格	入学時において、4年制大学卒業後1年以上の勤務実績を有する者、または、本学大学院において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で一定の勤務に従事しており、入学後引き続き在職の意志がある者。	
選考方法	小論文（英語の設問を含む）・面接（書類審査・口述試験）	
配点	・小論文100点 ・面接試験100点	
時間	①10：00～11：00	②11：10～
試験科目	小論文	面接

〔外国人留学生入試〕—博士前期課程—

※文部科学省が定める日本の大学を卒業した方は対象外です。

生命科学研究科全専攻（生命科学専攻／生体医工学専攻）

募集人員	若 干 名	
出願資格	大学院への出願資格があることに加え、下記全ての条件を満たしている者。 (1)外国籍を有している者。 (2)受入教員の承諾のあった者。 (3)日本語あるいは英語での授業科目を受講できる程度の語学能力を有する者。	
選考方法	小論文（解答言語日英いずれかを受験時に選択）・面接（口述試験）・書類審査	
配点	・小論文100点 ・面接試験100点	
時間	①10：00～11：00	②11：10～
試験科目	小論文	面接

食環境科学研究科食環境科学専攻

募集人員	若 干 名	
出願資格	次の2つの条件を満たしている者。 (1) 外国籍を有し、学士の学位を有する者、および2027年3月31日までに学士の学位を授与される見込みの者（秋入学のための志願者は、学士の学位を有する者、および入学希望年の9月30日までに学士の学位を授与される見込みの者）。 (2) 日本語での授業科目を受講できる程度の語学能力を有する者。	
選考方法	小論文（英語の設問を含む）・面接（書類審査・口述試験）	
配点	・小論文100点 ・面接試験100点	
時間	①10：00～11：00	②11：10～
試験科目	小論文	面接

〔一般入試〕—博士後期課程—

生命科学研究科全専攻（生命科学専攻／生体医工学専攻）

選考方法	書類審査・英語（外部試験利用）・面接（口述試験）
配点	・英語（外部試験利用）100点 ・面接試験100点
時間	10：00～
試験科目	面接
備考	英語は外部試験の結果で評価

食環境科学研究科食環境科学専攻

選考方法	書類審査・英語（外部試験利用）・面接
配点	・英語（外部試験利用）100点 ・面接試験100点
時間	10：00～
試験科目	面接
備考	英語は外部試験の結果で評価

〔社会人入試〕—博士後期課程—

※社会人入試受験希望者は、出願前に朝霞事務課にお問い合わせ下さい。

生命科学研究科全専攻（生命科学専攻／生体医工学専攻）

募集人員	若 干 名	
出願資格	入学時において、修士の学位を有し、本学の定める事前確認において社会人入試の出願を認められた者。※事前確認については、出願期間の開始日から原則2カ月前までに行いますので、間に合うように担当事務局まで申出をしてください。なお成績証明書・履歴書等の提出が必要になるため、早めにご相談ください。	
選考方法	小論文（解答言語日英いずれかを受験時に選択）・面接（口述試験）・書類審査	
配点	・小論文100点 ・面接試験100点	
時間	①10：00～11：00	②11：10～
試験科目	小論文	面接

食環境科学研究科食環境科学専攻

募集人員	若 干 名	
出願資格	入学時において、修士の学位を有する者、または、本学大学院において、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で一定の勤務に従事しており、入学後引き続き在職の意志がある者。	
選考方法	面 接（書類審査・口述試験）	
配点	・面接試験100点	
時間	10：00～	
試験科目	面接	

〔外国人留学生入試〕—博士後期課程—

※文部科学省が定める日本の大学（大学院）を卒業（修了）した方は対象外です。一般入試を受験してください。

生命科学研究科全専攻（生命科学専攻／生体医工学専攻）

募集人員	若 干 名	
出願資格	大学院への出願資格があることに加え、下記全ての条件を満たしている者 (1)外国籍を有している者。 (2)受入教員の承諾のあった者。 (3)日本語あるいは英語での授業科目を受講できる程度の語学能力を有する者。	
選考方法	小論文（解答言語日英いずれかを受験時に選択）・面接（口述試験）・書類審査	
配点	・小論文100点 ・面接試験100点	
時間	①10：00～11：00	②11：10～
試験科目	小論文	面接

食環境科学研究科食環境科学専攻

募集人員	若 干 名	
出 願 資 格	次の2つの条件を満たしている者 (1) 外国籍を有し、修士の学位を有する者、および2027年3月31日までに修士の学位を授与される見込みの者（秋入学のための志願者は、修士の学位を有する者、および入学希望年の9月30日までに修士の学位を授与される見込みの者）。 (2) 日本語あるいは英語での授業科目を受講できる程度の語学能力を有する者。	
選考方法	小論文（英語の設問を含む）・面接（書類審査・口述試験）	
配 点	・小論文100点 ・面接試験100点	
時 間	①10：00～11：00	②11：10～
試験科目	小論文	面接

研究科別入学者の受入れに関する方針（アドミッションポリシー）について

研究科	入学者に求める能力・資質・適性等
生命科学	【博士前期課程】 入学希望者の特性に応じた適切な方法で入学者選抜試験を実施し、筆記試験、面接、書類選考等を通じて、以下の資質や能力を示した者を受け入れる。 (1)生命科学や生体医工学の高度な知識を習得するための基礎知識のある者 (2)生命倫理を尊重し、専攻分野における高度な研究能力を習得する意欲のある者 (3)生命科学分野や生体医工学分野を探究するための基礎的な問題設定・解決能力を身につけている者 【博士後期課程】 入学希望者の特性に応じた適切な方法で入学者選抜試験を実施し、筆記試験、面接、書類選考等を通じて、以下の資質や能力を示した者を受け入れる。 (1)生命科学や生体医工学における広い視野と高度な専門知識を身につけている者 (2)人類が直面している地球規模の課題に挑戦するための高度な研究能力を習得する強い意欲のある者 (3)生命科学分野や生体医工学分野を探究するための高度な問題設定・解決能力を身につけている者 生命科学専攻アドミッションポリシー 【博士前期課程】 入学希望者の特性に応じた適切な方法で多様な入学者選抜試験を実施し、筆記試験、面接、書類選考等を通じて、以下の資質や能力を示した者を受け入れる。 (1)生命現象とその応用を理解するために必要な高度な知識を修得するための基礎知識のある者 (2)生命科学を探究する目的意識をもち、自ら問題点を見出し解決する能力のある者 (3)生命倫理を尊重し専攻分野における高度な研究能力を修得するという強い意欲のある者 【博士後期課程】 入学希望者の特性に応じた適切な方法で多様な入学者選抜試験を実施し、筆記試験、面接、書類選考等を通じて、以下の資質や能力を示した者を受け入れる。 (1)生命現象とその応用を理解するための高度な知識のある者 (2)専攻分野における高度な研究能力のある者 (3)国際的な幅広い視野を修得し、自立して研究活動を推進する意欲のある者 生体医工学専攻アドミッションポリシー 【博士前期課程】 入学希望者の特性に応じた適切な方法で多様な入学者選抜試験を実施し、筆記試験、面接、書類選考等を通じて、以下の資質や能力を示した者を受け入れる。 (1)数学、生物学、物理学または化学の基礎的学力を有する者 (2)生命医科学分野や医工学分野において必要となる論理的思考能力を有する者 (3)生命医科学分野や医工学分野における問題設定・解決能力を修得することに強い意欲を有する者 【博士後期課程】 入学希望者の特性に応じた適切な方法で多様な入学者選抜試験を実施し、筆記試験、面接、書類選考等を通じて、以下の資質や能力を示した者を受け入れる。 (1)生命医科学分野における基礎領域と医工学分野の先端応用領域における高度な知識を有する者 (2)専攻分野における創造的な研究能力を有する者 (3)広い視野をもち、問題設定・解決能力およびリーダーシップを備えることに強い意欲を有する者
食環境科学	【博士前期課程】 入学希望者の特性に応じた適切な方法で多様な入学者選抜試験を実施し、筆記試験、面接、書類選考等を通じて、以下の資質や能力を示した者を受け入れる。 1. 生命科学的視点に立って、食品機能科学の基礎的知識・技術を有する者 2. 「食」、「栄養」、「健康」の関わりに関心を持ち、国民が全体として生涯にわたり健康的で明るく、活力ある生活が送れるよう、地球社会の発展に貢献するという強い意志を有しており、下記のいずれかの意欲のある者 (1)生命と健康、食の安全・安心に関わる専門技術や実践力、総合力を駆使し、高度職業専門人としてグローバル社会に貢献する意欲がある者 (2)健康科学、運動生理学を総合的に身に付け、専門性を活かし社会的課題に対して積極的に問題解決していく意欲がある者 (3)専門知識を活かしてチーム医療や栄養行政で、健康寿命延伸に貢献する意欲がある者 3. 食環境科学の知識を用い、社会貢献をする意欲がある者 4. 食環境を取り巻く社会的諸課題について、学士課程相当の基礎的な知識を用いて、自らの研究課題を設定する能力がある者 5. 自らの研究課題についての的確に発表し、自身の言動に責任を持って議論に臨む意欲がある者

	【博士後期課程】 食環境科学研究科博士後期課程では、グローバルな視点から食を取り巻く環境を科学的に考察し、国際的な幅広い視野に立って、更に高度な知識と研究能力を有し、世界・日本社会が直面する多様な食環境科学領域での諸問題に対して新たなイノベーションを創造して解決を図る人材を養成することを目的とする。そのため、本研究科では主に以下に示す能力、資質および意欲を持つ学生を積極的に受け入れる。 1. 世界・日本社会が直面する解決すべき「食」、「栄養」、「健康」に関係する食環境科学領域における社会的な諸問題を理解できる高度な知識を有している者 2. 食環境科学領域における高度な研究能力・技術を有し、研究の方向性・目的意識が明確で、リーダーシップを備え、社会貢献に意欲的な者 3. グローバルな幅広い視野を身に付け、食環境科学領域の諸問題の解決に向けて、自立して研究活動を行う意欲がある者、または食環境科学領域の諸問題を解決できる人材を育成する意欲がある者 4. 食環境科学領域の社会的な諸問題について、自らの研究課題を設定できる者 5. 自らの研究課題の成果について、グローバルに的確に情報発信できる能力を有する者
--	---

出願資格

【注意】本大学院では学則により二重学籍を禁止しています。

他の大学または大学院等（本学学部・大学院や日本語学校含む）に正規生として在籍されている場合、本大学院入学までに卒業か修了または退学（出願資格に係る学位をすでに有する場合）する必要があります。

博士前期課程

出願することのできる者は、次のいずれかに該当する者です。

- 1) 大学を卒業した者および卒業見込の者
- 2) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者および修了見込の者
- 3) 外国の大学において、修業年限が3年以上である課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者および授与される見込みの者
- 4) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者および修了見込の者
- 5) 文部科学大臣の指定した者
- 6) 大学に3年以上在学した者で、本大学院において、所定の単位を優秀な成績をもって修得したものと認めた者
- 7) 本大学院において、個別の入学資格審査([出願資格の事前審査、次ページ記載](#))により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、入学時まで22歳に達した者（※）

※3年制大学（専科大学）は学士に相当する学位が授与されないため、研究分野に関連する経歴（職歴、研究歴または学修歴）がない者は、個別の入学資格審査による事前審査の出願を認めません。

博士後期課程

出願することのできる者は、次のいずれかに該当する者です。

- 1) 修士の学位や専門職学位を有する者および授与される見込の者
- 2) 外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者および入学時まで授与される見込の者
- 3) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者および入学時まで授与される見込の者
- 4) 文部科学大臣の指定した者
- 5) 本大学院において、個別の入学資格審査([出願資格の事前審査、次ページ記載](#))により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、入学時まで24歳に達した者

外国籍の方の出願資格

在留資格が「出入国管理及び難民認定法」による「短期滞在」の者は、4月入学の場合は2月入試を、秋入学の場合は8月入試を受験できません。

出願資格の事前審査

事前審査とは

「[出願資格（前ページ）](#)」のうち、下記資格により東洋大学大学院入学試験に出願する場合は、事前に審査を受ける必要があります。

この審査に合格した者に限り、「大学院入学試験」の出願が認められます。

- 博士前期課程の場合・・・出願資格（7）
- 博士後期課程の場合・・・出願資格（5）

事前審査の申請期限・申請方法

提出期限

試験の実施月	申請期限
2026年8月	2026年 6月1日（月）
2027年2月	2026年 11月6日（金）

提出書類

様式：[本学Web サイト\(大学院入試ページ\)](https://www.toyo.ac.jp/academics/gadmissions/asaka/)<https://www.toyo.ac.jp/academics/gadmissions/asaka/>
リンク先の「出願資格事前審査申請書」および「出願書類チェックリスト」をもとに必要書類をご準備ください。

※事前審査で提出された書類・証明書は返却いたしませんので、ご注意ください。

※「出願資格事前審査申請書」は研究科により様式が異なります。

必要な「添付書類」は、申請する研究科の「出願資格事前審査申請書」の記載を参照してください。

提出方法

- 事前審査の申請に伴う提出書類一式を申請期限（消印有効）までに「書留・速達」で郵送してください。
- 封筒の表書きに「事前審査書類在中」と朱書きしてください。
- 郵送以外の申請は受け付けません。
- 必ず全ての事前審査提出書類を郵送してください。
- 全ての書類が揃っていない場合は審査の対象となりません。

問い合わせ先・審査書類の提出先

事前審査の必要がある者は、事前審査の書類提出前に、[朝霞事務課（最終ページ問い合わせ先）](#)までご連絡ください。

出願手続

出願手続は下記全ての手続きが必要となります。

- インターネット（Web）出願
- 出願書類の郵送
- 入学検定料振込

「インターネット（Web）出願」を行うには、[本学 Web サイト](#)より、【マイページ】利用者登録が必要です。「出願書類の郵送」、「入学検定料の振込（コンビニエンスストア、ペイジー、ネットバンキング、クレジットカード）」は原則日本国内からのみ可能です。海外在住の場合、日本国内に代理人を立て、手続きを代行してもらってください。

■受験上の配慮希望について

病気・負傷や障がい等（視覚障がい、聴覚障がい、肢体不自由、病弱、発達障がい等）のために、入学試験の受験に際して配慮を希望する場合（例：日常的に使用している補聴器の使用、松葉杖の使用、車椅子等を使用して受験すること、座席位置の配慮、試験時間に関する配慮等）は、試験会場設定や他の配慮内容との関係から、出願手続前の事前相談により、個々の症状や状態等に応じた配慮内容を協議のうえ決定します。配慮の希望がある場合は、必ず出願手続前に朝霞事務課へご相談ください。

1. 出願時の注意事項

事前相談について

事前相談は、入学後のミスマッチを防ぐため、出願前に研究指導を希望する教員と研究計画および研究指導方針について相談する制度です。朝霞キャンパス（生命科学研究科・食環境科学研究科）では、**出願期間前に指導を希望する教員との事前相談を必須としています。**

【相談時に提示する内容】

- これまでの研究活動の内容（大学での専攻内容を含む）
- 今後の研究計画

※出願資格を満たしていることを確認の上、ご連絡ください。

※指導教員の情報は大学HPの教員一覧をご確認ください（[生命科学研究科](#)・[食環境科学研究科](#)）

※出願期間前は相談希望が集中し、対応に時間を要することがあるほか、教員とのコンタクトがすぐには取れない場合もありますので、出願に影響がないように余裕をもって相談・連絡をしてください。

※研究指導希望教員へのコンタクトが難しい場合は、上記内容をメールにて朝霞事務課大学院担当（mlfinkyoumu@toyo.jp）宛にご連絡ください。

※定員超過等の理由により希望指導教員の指導を受けられない可能性もあります。

個人情報の取り扱いについて

出願に際して提出された住所、氏名、その他の個人情報は、下記事項を目的として使用します。

- 出願受付
- 入学試験実施
- 合格発表
- 入学手続
- 入学前の事前教育

なお、これらの業務の一部を、東洋大学が指定した業者に委託します。

業務委託にあたり、委託先に対して、提供して頂いた個人情報を提供することがあります。

2. 出願書類

出願書類は専攻・試験区分によって異なりますので、**出願書類一覧**で確認してください。

本学所定用紙に関しては[本学 Web サイトの「入試情報（朝霞キャンパス）」ページに掲載されている書式](#)を使用してください。

(1) 志願票①・②・③ ※③は外国籍の方のみ

(インターネット画面から出願登録後に、印刷できます)

- 「マイページ」にログインし、出願登録後、志願票①・②・③を印刷してください。
- 氏名等の表記は JIS の第 2 水準までとします。（例：高→高、崎→崎など）
- 顔写真については、志願票①・②の所定の場所に、写真を2枚貼付してください。
 - 出願時点から3ヶ月以内に撮影したもので、たて4cm×よこ3cmの上半身（肩から上）
 - 脱帽・正面・背景の無い光沢カラー写真（服装自由）
 - 絹目仕上げ（つや消し）、白黒写真、スナップ写真は不可
 - 受験時にメガネ等を着用する者は、メガネ等を着用して撮影したもの
 - 裏面に、志願票に印字された整理番号、氏名を記入してください（裏面がシールのものは記入しなくても可）
 - 入学後、学生証用として大学院修了まで使用します。

- (2) 履歴調書（本学所定用紙）
- (3) 調査書（本学所定用紙）
- (4) 「これまでの研究内容と今後の展望（本学所定用紙）」
- (5) 在職証明書（本学所定用紙）※食環境科学研究科食環境科学専攻社会人入試の志願者のみ

本学所定用紙以外の書式での提出も認めます。ただし、記載内容については本学所定用紙の書式に準じて作成してください。

- (6) 承諾書（本学所定用紙）

承諾書の要否について

研究科	承諾書の要否
生命科学研究科	全員必須（事前相談時に希望指導教員に依頼）
食環境科学研究科	東洋大学以外の大学を卒業（修了）した者は必須。 東洋大学からの内部進学を予定している者は不要。

研究指導希望教員と事前相談（前ページ）を行い、指導を受けることに関する了解をもらってください。
研究指導希望教員の連絡先が不明な場合は、下記事項を朝霞事務課大学院教務担当（mllfinkvomu@toyo.jp）までご連絡ください。

<研究指導希望教員への連絡（メール文面例）>

（件名）[希望する研究科・専攻名]大学院入試事前面談について
（本文）

- 本人氏名
- 携帯電話番号
- 希望する教員名
- 希望する面談日時（第3希望まで）
- これまでの研究活動の内容（大学での専攻内容を含む）
- 今後の研究計画

以下の期間は事務局一斉休業のためメール・電話等のお問い合わせに対応できません。

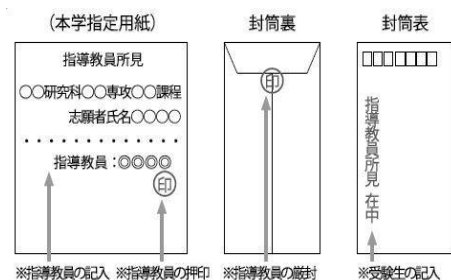
2026年 8月6日 ～ 8月16日、2026年 12月23日 ～2027年 1月3日

- (7) 指導教員所見（本学所定用紙）※生命科学研究科のみ（本学学生の出願者は不要）

- 1) 受験生は用紙（A4サイズ：1枚）と封筒（サイズ指定無し：1通）を準備し、研究科名や氏名等を記入してください。
- 2) 指導教員に用紙と封筒を渡し、所見の作成を下部図を参考にお願いしてください。
- 3) 指導教員が所見作成、封筒に入れて厳封したものを受け取ってください。
- 4) 受け取った所見入り封筒は、開封せずに出願書類に同封して提出してください。

※ 指導教員所見の作成は、下記のとおり依頼してください。

対象	依頼先
学部卒業生	卒業論文指導教員
博士前期・修士課程修了者	修士論文指導教員



※ 指導教員所見の提出ができない場合は、その理由を記載した用紙を提出してください。

- (8) 成績証明書、卒業（見込）証明書、修了（見込）証明書
（いずれも最新の内容が記載された本書）

日本国内の大学・大学院を卒業（見込）または修了（見込）の場合

【博士前期課程志願者】

- 出身大学より手配を行ってください。

- 最終出身大学学部の成績証明書と卒業（見込）証明書
- 大学院を修了（見込）している場合は、大学院の成績証明書と修了（見込）証明書も提出してください。

【博士後期課程志願者】

- 出身大学院より手配を行ってください。
 - 最終出身大学院の成績証明書と修了（見込）証明書
- 東洋大学の学部（通信教育課程・短期大学を除く）から大学院へ進学する場合、ならびに東洋大学の大学院博士前期（修士）課程から博士後期課程に進学する場合は入学金（入学申込金）が免除となります。その証明として、東洋大学が最終学歴でない場合も必ず東洋大学の卒業（見込）・修了（見込）証明書を提出してください。
- 編転入をしている場合は、最終出身大学の成績証明書・卒業（見込）証明書だけでなく、編転入前の大学の成績証明書・在籍期間がわかる書類（成績証明書に在籍期間が記載されていれば不要）も併せて提出してください。
- 改姓している方は、戸籍抄本等改姓が確認できる証明書を提出してください。
- 提出された各証明書の発行大学・大学院に証明内容の照会をする場合があります。

中国の大学・大学院を卒業または修了の場合

【博士前期課程・博士後期課程志願者】

- CHSI（中国高等教育学生信息网）より申請し、CSSD（教育部学生服务与素质发展中心）から東洋大学朝霞事務課のメールアドレス（mlfinkyomu@toyo.jp）宛に出願期間中にメールで提出された場合に限り有効とします。
- 大学・大学院発行の証明書やその翻訳は出願書類として認められません。

〔成績証明書〕 英語の「Verification Report of China Higher Education Student's Academic Transcript」

〔卒業証明書／修了証明書〕 英語の「Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate」

〔学位証明書〕 英語の「Online Verification Report of Higher Education Degree Certificate」

海外（中国を除く）の大学・大学院を卒業（見込）または修了（見込）の場合および

中国の大学・大学院を卒業見込または修了見込の場合

【博士前期課程志願者】

- 出身大学より手配を行ってください。
- 最終出身大学学部の履修した科目のすべての成績が記載された成績証明書、卒業（見込）証明書および学士学位証明書
- 大学院を修了（見込）している場合は、大学院の成績証明書、修了（見込）証明書および修士学位証明書も提出してください。

【博士後期課程志願者】

- 出身大学院より手配を行ってください。
- 最終出身大学院の履修した科目のすべての成績が記載された成績証明書、修了（見込）証明書および修士学位証明書

※ 卒業・修了見込の場合、学位証明書は不要です。

▶各証明書は、日本語または英語で作成された原本を提出してください。

日本語または英語以外の言語で作成された証明書を提出する場合は、証明書（原本）に下記①・②の書類（原本）を添付してください。

- ① 日本語または英語による翻訳
- ② ①の翻訳証明（大使館等公的機関による証明。または日本語学校・翻訳会社による学校・会社の公印が押された証明）。

(9) TOEIC® Listening & Readingスコア(Official Score Certificate)またはTOEIC® Listening & Reading IPスコア(Score Report)のコピー

- 有効期限は出願時点から2年以内とします。
- オンライン受験は不可とします。
- 食環境科学研究科博士後期課程一般入試志願者は、TOEFLスコア（除くITP）のコピーでも可とします。

提出の有無は入試方式によって変わります。詳細は出願書類一覧を確認してください。

(10)ファイナンシャル・ステートメント（本学所定書式）

修学期間における授業料や生活費をどのように支払う予定か説明してください。

※生命科学研究所外国人留学生入試の志願者のみ。国費留学生およびそれに準ずる制度により来日した受験生は提出不要

(11)日本留学試験（日本語）の成績通知書のコピー

生命科学研究所（博士前期課程）および食環境科学研究科食環境科学専攻の外国人留学生入試の志願者のみ。ただし、国費留学生およびそれに準ずる制度により来日した受験生は提出不要

(12)論文要旨

※生命科学研究科生命科学専攻および食環境科学研究科食環境科学専攻の博士後期課程社会人入試の志願者のみ

(13)【外国籍の方のみ】在留カードの両面コピーまたは住民票の写し

- 試験日時時点で有効な在留資格および在留期間が記載されているもの。
- 在留カードの両面コピーは、両面の情報すべてが見切れることなくコピーされていることを確認すること。
- 住民票の写しは、居住している市区町村の各役所で試験日から起算し 3 ヶ月以内に発行されたもの（原本）とし、在留資格欄は省略しないこと。マイナンバー（個人番号）は記載不要。

※在留カードを更新中の場合は、更新中であることを証明するものとして、「出入国在留管理庁の申請番号・受付年月日・申請者名」を確認できる次の書類の提出が必要です。「出入国在留管理庁発行の申請受付票（コピー）」、「在留申請オンラインシステムの申請受付メール」、「日本語学校が代理申請したことを示す書類（コピー可）」のいずれかを提出してください。

■受験上の配慮希望について

病気・負傷や障がい等（視覚障がい、聴覚障がい、肢体不自由、病弱、発達障がい等）のために、入学試験の受験に際して配慮を希望する場合（例：日常的に使用している補聴器の使用、松葉杖の使用、車椅子等を使用して受験すること、座席位置の配慮、試験時間に関する配慮等）は、試験会場設定や他の配慮内容との関係から、出願手続前の事前相談により、個々の症状や状態等に応じた配慮内容を協議のうえ決定します。配慮の希望がある場合は、必ず出願手続前に朝霞事務課へご相談ください。

3. 入学検定料

入学検定料：35,000円 ※納入期間は出願期間を確認し、その期間内に納入してください。

- 入学検定料はインターネット出願登録後、最寄りのコンビニエンスストア（セブン・イレブン、ローソン、ファミリーマート、ミニストップ、デイリーヤマザキ、セイコーマート）、ペイジー（「Pay-easy」マークのある全国のゆうちょ銀行や各銀行等のATM）、クレジットカードで出願期間内に納入してください。
- 入学検定料の納入の際には、入学検定料の他に決済手数料等が別途かかります。
- 国内・国外を問わず、金融機関の窓口での取り扱いは行いません（海外から出願する際はクレジットカードをご利用ください）。また、大学窓口での受け付けも行いません。
- 家族や知人が代理で手続をする場合も、必ず志願者本人の情報を入力してください。
- コンビニエンスストアでの支払いは、土日・祝日問わず、営業時間内であればいつでも可能です。ただし出願期間最終日のインターネット出願サイトでの登録は23:00までとなりますので、ご注意ください。
- 出願期間内に入学検定料の納入が完了しても、出願書類提出が出願期間最終日を過ぎている場合には、受験できません。
- 入学検定料収納証明書（領収書等）は必ず保管してください。収納証明書、領収書等のコピーを送付する必要はありません。

入学検定料の返還について

一旦納入された入学検定料は事情の如何にかかわらず返還いたしません。ただし、返還対象の①、②、③のいずれかに該当する場合は返還の対象となります。返還を希望する場合は、申請期間中に手続きを行ってください。

返還対象

- ①入学検定料を納入したが、志願票を郵送しなかった。
- ②入学検定料を納入して志願票を郵送したが、他の出願書類に不備等があり、出願が受理されなかった。
- ③大学が受験を認めなかった。

詳しくは、本学Webサイト（<https://www.toyo.ac.jp/academics/gadmissions/return/>）をご確認ください。

4. 出願方法

- 出願手続きの流れは、URL (<https://www.guide.52school.com/guidance/net-toyo-gs/>) にアクセスし、「東洋大学大学院 2026 /2027年度インターネット出願ガイド」のページをよくお読みください。
- 出願書類一式を本学宛に「書留・速達」で郵送してください（消印有効）。または、出願期間内に朝霞事務課窓口へ提出してください（窓口時間内）。**※郵送の場合は日本国内からの郵送のみ受け付けています。**
- 出願書類一式を折らずに、封入可能な封筒（角2号）あるいは箱等を用意し、所定の封筒貼付用宛名シートを表面にしっかりとのり付けして、提出してください。※宛名シートが貼れないため、レターパックは使用しないでください。
- 必要書類が全て揃っているかを「出願書類チェックリスト」で必ず確認してください。
- 必ず入学検定料を納入した後、提出してください。出願書類が郵送されても入学検定料の納入がない場合、または入学検定料が納入されても、出願書類の消印や窓口での提出が出願期間最終日を過ぎている場合は、受験できません。**窓口時間は変更となる場合がある為必ず本学HPで最新の時間を確認してください。**

※[生命科学研究所・食環境科学研究所の提出先は東洋大学朝霞キャンパス](#)

5. 出願の際の注意事項

※出願書類および入学検定料は、上記返還対象に該当する場合を除き返還いたしません。

※出願後の研究科・専攻の変更（コースが明示されている専攻のコース変更も含む）および受験科目（選択）等の変更は一切認めません。

※すべての出願書類が揃わないと受験できません。

※出願書類に虚偽の記載をした者は、入学後においても遡って入学を取り消すことがあります。

6. 受験票について

- 1) 受験票は全員の出願書類の審査が終了後、「マイページ」から確認できるようになります。
- 2) 受験票の送付は行いません。各自で印刷し、試験日当日に必ず持参してください。
- 3) 試験日の2日前になっても「マイページ」から受験票を印刷することができない場合は、[朝霞事務課大学院担当までお問い合わせ](#)ください。

受験上の注意事項

試験当日の案内

- 1) 試験会場
 - a) 生命科学研究所・食環境科学研究所・・・朝霞キャンパス（埼玉県朝霞市岡4-8-1）
 - b) 9時30分に朝霞キャンパス集合です。受験上の注意事項等について説明いたします。
 - c) **試験教室等会場内案内は、構内の立看板や掲示により試験当日に指示します。**
早めに試験会場へ到着し、確認してください。
 - d) 試験開始後20分を経過した場合には受験を認めません。
- 2) 受験票を必ず持参してください。試験開始前に受験票の提示が必要となります。受験生の付添者は試験教室に入室できません。
- 3) 受験票を紛失または忘れた場合は、試験当日、早めに試験会場に行き、受験票の再交付を受けてください。
受験票の再交付場所は試験当日、試験教室付近の誘導員に確認してください。
- 4) 試験教室では、机上の座席票の受験番号が受験票の受験番号と同一であることを確認して、着席してください（自分の受験番号と異なる席に着席した場合、受験が無効となる場合がありますので、必ず受験番号を確認してください）。
- 5) 試験教室では、すべて試験監督者の指示に従ってください。また試験会場・試験教室において、他の受験生に迷惑となるような行為は禁止します。従わない場合は不正行為とみなし退室させることがあります。
- 6) 各研究科の面接については、監督者から指示を受けてください。
- 7) 志願者数により、面接開始時間が変更となる場合があります。
- 8) 試験当日の昼食等は、必要に応じて各自でご用意ください。
- 9) 試験会場での携帯電話・スマートフォンの使用を禁止します。入室前に予め電源をお切りください。
- 10) 試験会場に時計はありません。時計（時計機能だけのもの）を持参してください。（携帯電話・スマートフォン・スマートウォッチなどのウェアラブル端末・ICレコーダー等の電子機器類を時計代わりに使用することはできません）なお、時計の貸し出しは行っていません。
- 11) 生命科学研究所生体医工学専攻のみ：専門科目では、関数機能付電卓の持込は可能です。
- 12) 筆記用具の貸し出しは行っておりません。筆記試験を受験する場合は、必ずご用意ください。

試験当日、交通機関に乱れが生じている場合

- 1) 試験当日、台風の接近・雪などの天候不良や、事故・地震等により交通機関の乱れが生じている場合でも、まず試験会場に向かってください。本学では追試験・再試験は行いません。
- 2) 各試験会場への主要公共交通機関（バス・車を除く）の乱れなどにより、多数の受験者が試験開始時刻に間に合わないとうかがわれ、大学が判断した場合に限り、試験開始時刻を遅らせることがあります。ただし、それに伴う受験者の不便、費用、その他の個人的損害については何ら責任を負いません。
詳細については措置内容が決定後、本学Webサイト（<https://www.toyo.ac.jp/academics/gstop/>）に掲載しますので、ご確認ください。

学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症等に関する注意事項

入学試験実施にあたり、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（インフルエンザ等）の蔓延が確認された場合、関係行政機関等の対応を考慮した上で、試験実施について具体的な措置をとる場合があります。また、感染症に罹患し治療していない受験生が確認された場合、同じく関係行政機関等の対応を考慮した上で、試験実施について具体的な措置をとる場合もあります。なお、試験実施について措置がとられた場合でも、それに伴う受験者の不便、費用、その他の個人的損害については何ら責任を負いません。詳細については措置内容が決定後、本学Web サイト（<https://www.toyo.ac.jp/academics/gstop/>）に掲載しますので、ご確認ください。

受験生の皆さんへお願い

- 入学試験会場での感染症（新型コロナウイルス、インフルエンザウイルス等）の感染を防ぐため、必要に応じて各自マスクを用意してください。
- 咳、くしゃみがでる場合は、マスクを着用する、咳エチケットを守るなど周囲の受験生への感染防止に配慮してください。
- 休憩時間中他、ドア・窓等を開放して外気との換気を行う場合があります。寒暖については各自、体温調節が可能な服装で受験してください。
- 感染症等の感染を防ぐため、必要な指示および措置を講じる場合は、決定次第、「マイページ」にてお知らせします。
- 試験当日は、受験者の本人確認のため、受験票のほか顔写真付き証明書※の提示を求めます。
※原則として、免許証、マイナンバーカード、パスポート、在留カード等公的機関が発行したもの、または学生証。いずれかを提示できない場合は、事前にお問い合わせください。なお、当日顔写真つき証明書を不携帯等により提示できない場合は、受験を認めません。

試験時間中の注意事項

【受験票等所持品の扱い】

- 1) 「受験票」は必ず机の上に置いてください。
- 2) 「受験票」の他に試験時間中、机の上に置けるものは、「黒鉛筆」「シャープペンシル」「プラスチック製の消しゴム」「鉛筆削り（電動式を除く）」「時計（時計機能だけのもの）」「眼鏡」「使用が許可されている辞書」「関数機能付電卓」（生命科学研究科生体医工学専攻のみ）です。「飲み物」「ペットボトル」はかばん等の中にしまってください。
- 3) 「下敷き」「そろばん」「グラフ用紙」「定規」などの用具は使用できません。
- 4) アラーム機能のついた時計は、試験教室に入る前に必ずアラームの設定を解除してください。
- 5) 携帯電話・スマートフォン・スマートウォッチなどのウェアラブル端末・ICレコーダー等の電子機器類は、試験教室に入る前に必ずアラームの設定を解除し、電源を切つかばん等に入れておいてください。試験時間中にこれらをかばん等にしまわず、身に付けていたり、手に持っているとな不正行為とみなされることがあります。アラームは、設定を解除しないと電源を切っても鳴ることがありますので、注意してください。なお、試験時間中にかばん等の中で携帯電話・スマートフォン・スマートウォッチなどのウェアラブル端末等の着信音やマナーモードの振動音などが発生した場合には、監督者が本人の了解を得ずにかばん等を教室外に持ち出し、実施本部で当該試験時間終了まで保管します。
- 6) 「耳せん」は、試験監督者の指示等が聞き取れないことがありますので、使用できません。
- 7) 試験教室内で、「英文字」「地図」「格言」等がプリントされている衣服等は着用しないでください。着用している場合には、脱いでもらうことがあります。
- 8) 「ハンカチ」「ティッシュペーパー」「座布団」「ひざ掛け」「目薬」の使用を希望する者は、試験監督者に申し出て許可を受けてから使用してください。
- 9) 面接試験においては、指示がある場合を除き、電子機器類・資料の持ち込みを認めていません。

【解答上の注意】

指定された科目等以外での受験は認めません。また、出願した入試方式において、必要なすべての科目・面接等を受験しない場合、失格となります。

【試験時間中の退室】

試験時間中は試験終了までは退室を認めません。試験中の発病またはトイレ等やむを得ない場合には、手を挙げて試験監督者の指示に従ってください。

ただし、一時退室が認められた場合でも、一時退室した分の試験時間の延長は認められません。

【試験時間中の試験監督者の指示】

試験時間中は、試験監督者の指示に従ってください。従わない場合は不正行為とみなし、退室させることがあります。なお、その場合における入学検定料返還の求めには応じません。

【不正行為】

次の行為は不正行為となる場合があります。不正行為となった場合は、それ以降の受験はできません。

また、すでに受験した科目の受験も無効となります。なお、その場合における入学検定料返還の求めには応じません。

- 1) カンニング（カンニングペーパー・参考書・使用が許可されていない辞書・他の受験生の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど）をすること。
- 2) 「下敷き」「そろばん」「グラフ用紙」「定規」など、使用を禁じられた用具を使用して問題を解くこと。
- 3) 試験開始の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めたりすること。
- 4) 試験終了の指示に従わず、筆記用具や消しゴムを持っていたり解答を続けたりすること。
- 5) 試験時間中に、出題内容、あるいは解答を教えるなど他の受験生が有利となるような行為をすること。
- 6) 試験時間中に携帯電話・スマートフォン・スマートウォッチなどのウェアラブル端末等を身に付けていること。
- 7) 試験時間中に携帯電話・スマートフォン・スマートウォッチなどのウェアラブル端末等や時計等の音（着信・アラーム・振動音など）を鳴らすこと。
- 8) 試験会場において他の受験生の迷惑となる行為をすること。
- 9) 試験会場において試験監督者等の指示に従わないこと。
- 10) その他、試験の公平性を損なう行為をすること。
- 11) 不正行為が認められた場合、警察へ被害届を提出するなどの対応をとる場合があります。

【その他の注意事項】

- 1) 試験時間中に監督者が受験者の顔の確認を行います。「マスク」等を着用している場合、本人確認のため、一時的に外すよう指示をすることがあります。
- 2) 試験時間中に日常的な生活騒音等（監督者の巡視による足音・監督業務上必要な打合せ、航空機・自動車・風雨・空調の音、周囲の受験者の咳・くしゃみ・鼻をすする音、携帯電話や時計等の短時間の鳴動、周囲の建物のチャイム音など）が発生した場合でも救済措置は行いません。
- 3) 机、椅子、空調等の試験教室による相違は一切考慮しません。

合格発表

- 「マイページ」内の「合否結果」で、合格発表日の11:00から合否確認ができます。
- 「合格通知書」は、「マイページ」よりダウンロードできます。必要に応じ、印刷してください。
※「合格通知書」は郵送しません。
- 合否についての問い合わせには、一切応じません。

入学手続

合格者は、「マイページ」内の「入学手続きのしおり」(PDF)に従い、指定した入学手続締切日までに下記の手続を行ってください。

①納付金の納入

②オンライン入学手続

手続締切日までに上記①②の手続が完了しない場合は、当該合格者に入学の意思がないものとみなし、締切後の入学手続は一切受け付けません。詳しくは、「入学手続きのしおり」でご確認ください。

- 1) 納付金の内訳については、[納付金の項目を確認](#)してください。
- 2) 納入した入学金(入学申込金)は、「東洋大学大学院の合格した研究科・専攻に入学し得る地位を取得するための対価」としての金員であるため、事情の如何にかかわらず返還しません。また、提出した書類は返還しません。
- 3) 東洋大学教育ローンについては、東洋大学教育ローンの項目を確認してください。

入学手続に関するページはこちら <https://www.toyo.ac.jp/academics/gadmissions/tetuduki/>

在留資格

本学に入学を許可された外国人学生は、「留学」の在留資格を申請することが出来ます。ただし、大学が指定した期日までに、有効な在留資格を取得していない場合には、原則として入学できません。なお、「短期滞在」の在留資格で本学に入学することはできません。詳細については、出願前に必ず本学Webサイトでご確認ください。

https://www.toyo.ac.jp/academics/gadmissions/zairyu_shikaku/

長期履修制度

長期履修制度とは、博士前期課程において職業（勤務の都合）や、育児、親族の介護のため、標準修業年限（2年）で修了することが困難である場合、標準修業年限を超えた一定の期間（長期履修期間）にわたり計画的に教育課程を履修することを可能とする制度です。長期履修期間は、3年です。なお、外国人留学生は申請することができません。大学院入学前に所定の手続が必要になります。詳しくは本学Web サイト (<https://www.toyo.ac.jp/academics/gadmissions/long/>) で確認してください。

授業料後払い制度

2024（令和6）年度、大学院修士段階（修士課程・博士前期課程）の進学者を対象とした「授業料後払い制度」が国により創設されました。本制度は在学中の授業料を国が立て替え、大学院修了後、所得に応じて返還することで、授業料を「後払い」とする仕組みです。本制度の利用については家計基準等の条件を満たす必要があります。出願時に所定の手続を行ってください。また、入学後に申請を辞退された場合や、申請後に不採用となった場合には、本学が指定する期日までに授業料を納付していただく必要があります。期日までに納付の確認が取れない場合は、除籍となりますのでご注意ください。詳しくは本学Webサイト (<https://sites.google.com/toyo.jp/daigakuinjoho/gs-index1/JASSO#h.haz6c4dqw6d>) を確認してください。

納付金

下記の金額は、納入予定額のため、変更になる場合があります。

（2027年度予定）

（単位：円）

研究科			学費				計
			入学金 (入学申込金)	授業料	一般施設 設備資金	実験 実習料	
生命科学研究科 食環境科学研究科	博士前期 課程	本学出身者※	—	550,000	130,000	120,000	800,000
		他大学出身者	270,000	550,000	130,000	120,000	1,070,000
	博士後期 課程	本学出身者※	—	550,000	80,000	120,000	750,000
		他大学出身者	270,000	550,000	80,000	120,000	1,020,000

※本学の学部（通信教育課程・短期大学を除く）から大学院に進学する場合、入学金(入学申込金)は免除となります。

※本学の大学院博士前期課程から博士後期課程に進学する場合、入学金(入学申込金)は免除となります。

- 1) 入学金（入学申込金）の納入は初年度のみです。
- 2) 納付金は、全額納入（全納）と、授業料・一般施設設備資金・実験実習料を年2回に分けて納入する分割納入（分納）を選択することができます。
- 3) 納入した入学金（入学申込金）は、「東洋大学大学院の合格した研究科・専攻に入学し得る地位を取得するための対価」としての金員であるため、事情の如何にかかわらず返還しません。また提出した書類は返還しません。
- 4) 長期履修制度の納付金等の詳細はホームページにてご確認ください。
<https://www.toyo.ac.jp/academics/gadmissions/long/>
- 5) 大学窓口での現金および海外からの送金は受け付けできません。

※奨学金について下記を参考ください

<https://sites.google.com/toyo.jp/daigakuinjoho/home>

入学手続後の入学辞退と納付金の返還について

本学への入学手続を完了した後に、やむを得ない理由により入学辞退を希望し、期日までに本学が定める手続により届出をした者には、**入学金（入学申込金）を除く納付金**を返還します。
詳細については、合格通知時に案内する「入学手続のしおり」にてご確認ください。

2026年秋入学生

提出期限：2026年9月15日（火）

返還予定日：届出のあった月の2ヶ月先の末日

2027年4月入学生

提出期限：2027年3月31日（水）

返還予定日：届出のあった月の2ヶ月先の末日

問い合わせ先・提出先：

経理部財務課

MAIL mlgakuhi@toyo.jp

東洋大学教育ローン

本学では、入学予定者を対象に、金融機関との提携による「東洋大学教育ローン」制度を設置しており、入学金、授業料、実験実習料等の納入のためにご利用いただけます。

東洋大学で学ぶ意志がありながら、経済的理由により就学が困難な学生に対して、入学時の経済的負担を軽減することを目的としています。

なお、本制度は東洋大学へ確実に入学する方が対象となります。また、「東洋大学教育ローン」制度は、銀行ローンですから、確実な返済計画を立てたうえでお申込ください。

内容の詳細は、以下の提携先金融機関にお問い合わせください。

提携先金融機関

三井住友銀行

問い合わせ先：ネットローンプラザ 電話：0120-338-555

楽天銀行

問い合わせ先：教育ローン専用ダイヤル 電話：0120-61-6910

提携校コード：TYU00074 申込コード：1001

出願書類一覧

生命科学研究科 博士前期課程 (生命科学専攻／生体医工学専攻)

提出書類 専攻・試験区分	一般	社会人	外国人 留学生	備考
志願票①②	○	○	○	
志願票③（外国籍の方のみ）	○	○	○	
履歴調書	○	○	○	所定用紙
調査書	○	○	○	所定用紙
これまでの研究内容と今後の展望について	○	○	○	所定用紙
承諾書	○	○	○ ※2	所定用紙
指導教員所見	○ ※1	○	○	所定用紙
成績証明書	○	○	○ ※2	
卒業（見込）証明書	○	○	○ ※2	改姓している場合は戸籍抄本を添付
TOEIC® Listening & Reading スコア(Official Score Certificate) またはTOEIC® Listening & Reading IPスコア(Score Report)のコピー	○	不要	○ ※3	出願時点から2年以内
ファイナンシャル・ステートメント	不要	不要	○ ※2	所定用紙
日本留学試験（日本語）の成績通知書のコピー	不要	不要	○ ※2	
在留カードの両面コピーまたは住民票 （外国籍の方のみ）	○	○	○	※在留資格・在留期間が記載されたもの

※1：本学在校生が受験する場合は提出不要

※2：国費留学生及びそれに準ずる制度により来日した受験生は提出不要

※3：日本語での授業を希望する場合は不要。英語で授業を希望する者は TOEIC® Listening & Readingスコア（Official Score Certificate）または TOEIC® Listening & Reading IPスコア(Score Report)のコピーか、TOEFLスコアのコピーを提出。

提出書類 専攻・試験区分	一般	社会人	外国人 留学生	備考
志願票①②	○	○	○	
志願票③（外国籍の方のみ）	○	○	○	
履歴調書	○	○	○	所定用紙
調査書	○	○	○	所定用紙
これまでの研究内容と今後の展望について	○	○	○	所定用紙
承諾書	○ ※1	○	○	所定用紙
在職証明書	不要	○	不要	所定用紙
成績証明書	○	○	○	
卒業（見込）証明書	○	○	○	改姓している場合は戸籍抄本を添付
TOEIC® Listening & Reading スコア(Official Score Certificate) またはTOEIC® Listening & Reading IPスコア(Score Report)のコピー	○	○	不要	出願時点から2年以内
日本留学試験（日本語）の成績通知書のコピー	不要	不要	○ ※2	
在留カードの両面コピーまたは住民票 （外国籍の方のみ）	○	○	○	※在留資格・在留期間が記載されたもの

※1：本学在校生が受験する場合は提出不要

※2：国費留学生及びそれに準ずる制度により来日した受験生は提出不要

生命科学研究科 博士後期課程 (生命科学専攻／生体医工学専攻)

提出書類 専攻・試験区分	一般	社会人	外国人 留学生	備考
志願票①②	○	○	○	
志願票③ (外国籍の方のみ)	○	○	○	
履歴調書	○	○	○	所定用紙
調査書	○	○	○	所定用紙
これまでの研究内容と今後の展望について	○	○	○	所定用紙
承諾書	○	○	○ ※3	所定用紙
指導教員所見	○ ※1	○	○	所定用紙
成績証明書	○	○	○ ※3	
卒業 (見込) 証明書	○	○	○ ※3	改姓している場合は戸籍抄本を添付
TOEIC® Listening & Readingスコア(Official Score Certificate) またはTOEIC® Listening & Reading IPスコア(Score Report)のコピー	○	不 要	不 要	出願時点から2年以内
ファイナンシャル・ステートメント (留学生入試のみ)	不 要	不 要	○ ※3	所定用紙
在留カードの両面コピーまたは住民票 (外国籍の方のみ)	○	○	○	※在留資格・在留期間が記載されたもの
修士論文要旨	不 要	○※2	不 要	

※1：本学在校生が受験する場合は提出不要

※2：1部を提出(A4判、2 ページ) 修士論文の提出は不要

※3：国費留学生及びそれに準ずる制度により来日した受験生は提出不要

提出書類 専攻・試験区分	一般	社会人	外国人 留学生	備考
志願票①②	○	○	○	
志願票③（外国籍の方のみ）	○	○	○	
履歴調書	○	○	○	所定様式
調査書	○	○	○	所定様式
これまでの研究内容と今後の展望について	○	○	○	所定様式
承諾書	○※1	○	○	所定様式
在職証明書	不 要	○	不 要	所定様式
成績証明書	○	○	○※4	
卒業（見込）証明書	○	○	○※4	改姓している場合は戸籍抄本を添付
TOEIC® Listening & Readingスコア(Official Score Certificate)またはTOEIC® Listening & Reading IPスコア(Score Report)のコピー	○※2	○	不 要	出願時点から2年以内
日本留学試験（日本語）の成績通知書のコピー	不 要	不 要	○※4	
在留カードの両面コピーまたは住民票（外国籍の方のみ）	○	○	○	※在留資格・在留期間が記載されたもの
修士論文要旨	不要	○※3	不要	

※1：本学在校生が受験する場合は提出不要

※2：TOEIC® Listening & Readingスコア（Official Score Certificate）またはTOEIC® Listening & Reading IPスコア(Score Report)のコピーか、TOEFLスコア（除くITP）のコピーを提出

※3：1部を提出(A4判、2ページ) 修士論文の提出は不要

※4：国費留学生及びそれに準ずる制度により来日した受験生は提出不要

東洋大学朝霞キャンパス案内図



交通案内

- 東武東上線「朝霞台」駅下車、徒歩10分
- JR武蔵野線「北朝霞」駅下車、徒歩10分

問い合わせ先（朝霞キャンパス：生命科学研究科・食環境科学研究科）

〒351-8510
 埼玉県朝霞市岡4-8-1
 東洋大学朝霞事務課 大学院担当
 tel:048-468-6311
 Mail:mlfinkyomu@toyo.jp

〈受付時間〉（月）～（金）9：30～13：00、14：00～16：45
 ※土日・祝祭日は取り扱いいたしません。